



「居心地のよい」

PTA活動の条件

100周年記念事業

および犀北ブロック協議会を
事例として

長野市立山王小学校

長野市立山王小学校について

県庁に一番

近い学校

裾花川のほとり

ハクモクレンなど200
種以上の樹木・草花

PTA活動の新しい視点

極端な「廃止論」と「推進論」の対立を
超えて

本音で語る

前例にとらわれない楽な感じで





2つの実践事例から学ぶ



山王小100周年記念事業実行 委員会

PTA有志の皆様への価値観
(想いと原動力) を振り返る



犀北ブロック協議会

単P会長同士によるボランティア
コミュニティのプロセスを検証

100周年記念事業インタビューから

とにかく楽しかった

多幸感

得意分野を発揮できた

貢献欲

お金では買えない財産

地域の皆様とのご縁



保護者自身の人生を豊かにする活動



職場でも家庭でもない

第3の居場所コミュニティー



犀北ブロック協議会

コミュニティ形成のプロセス

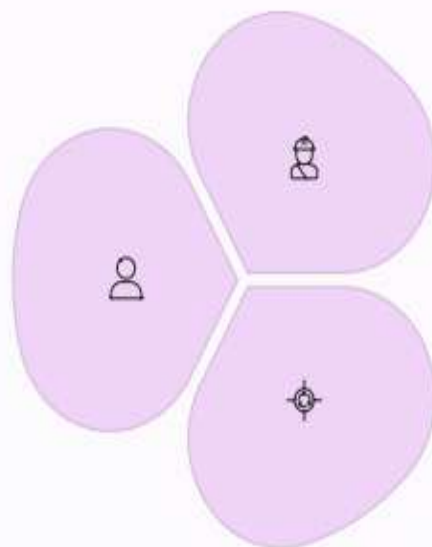
- 1 初対面
お互いに緊張している印象から
「ゆるいコミュニティ」を目指す
- 2 初会議
前例にとらわれない会のマネジメント
ワールドカフェ方式を導入
- 3 定着期
「ワイワイガヤガヤ」話し合うテーマ
サステナブルなPTAとは？ 楽しいPTAとは？
居心地のよいPTAとは？
- 4 発展期
不定期イベントをゆるく開始
会長を終えた後も継続中





「居心地のよい」PTA活動の3つの条件

自分らしさの発揮
リラックスした、ありのままの自分
がリスペクトされる



サードプレイスの

「家の自分」「仕事の自分」
とは異なる、もう一人の
自分らしさ

ラウンドアバウト的

どのタイミングでも、
スムーズに出入りができる拠点と
なる場所



持続可能な方法の

知恵出し

前例踏襲にこだわらず、

「当たり前」を疑う文化



越境ラーニングの視点

いつもとは異なる環境で
新たな気づきを得る学び



豊かな大人の後ろ姿

子どもたちへの良き
ロールモデルとして